

No. 2868 脊索腫の局所浸潤傾向に関する後方視的多施設共同研究

本研究は当科で脊索腫の手術加療を受けられた患者さんを対象とした、主に診療録と切除標本を用いた臨床研究です。

本研究は、脊索腫の画像、手術の切除範囲と局所再発との関連性を調査するものであり、将来的にどのような切除範囲が、患者さんによって一番のメリットがあるか（局所再発を減少できるか）を明らかにすることを目的としています。

本研究により新たな患者さんへの負担は一切ありません。

また、個人情報の保護を徹底して行うので、患者さんの情報は学会、研究会や論文等において一切明らかになることはありません（完全に保護されます）。

本研究については、いつでも不参加の意思を表明することは可能です。ただし、表明した時点ですでに学会や論文発表していた場合は、研究の対象の一部から除外できない可能性もありますのでご了承ください。

本研究につきまして、ご質問などありましたら、当科までご連絡ください。

連絡先

三重大学医学部附属病院 整形外科・リハビリテーション科 中村知樹

電話 059-232-1111(代)